

Verimatrix サクセスストーリー

Androidベースの安全化されたテレビサービスを をスイスで構築

SWISSCOMでは、安全は最優先事項

#VerimatrixSuccess

次世代のマルチスクリーン有料テレビサービスのための、最先端のセキュリティソリューション

SwisscomはIPTVの分野において模範的な成功を収めたと言えるでしょう。この歴史のあるテレコムオペレーターはテレビサービス加入者百十七万人を数え、テレビ利用者の増加シェアの大部分を獲得しています。

この企業はIPTVサービスを2006年から開始し、2014年4月に次世代のサービス Swisscom TV 2.0を公開しました。この画期的な展開はSwisscom TV 1.0から、一部Androidベースの統合されたマルチネットワークとマルチスクリーンサービスプラットフォームへのマイグレーションにより実現しました。

Swisscomは初期のSTBメーカーと直接作業を行い、コスト削減と製品化までの時間短縮が可能になりました。

SwisscomはAndroidでスクリーンを提供した最初のデジタルテレビオペレーターです。このプロジェクトはプレミアムコンテンツがAndroid環境でいかに安全であるかを示しています。これには、STB SoCおよびAndroid RDKとの統合による、カードレス収益セキュリティシステムにより保護されているリニアおよびライブTVを含んでいます。

顧客：
Swisscom

展開したソリューション：
Verimatrix ビデオコンテンツオーソリティシステム (VCAS™)

ビジネス：
スイスでリーダー格のケーブルテレビオペレーター

創業年：
1998年

ウェブサイト：
www.swisscom.com

テレビ開発
& テクノロジー元責任者：Volker Dietzel



Volker
Dietzel





#VerimatrixSuccess

最先端のインテグレーションを必要とする、新しいタイプのSTBの保護

スイスでは、Android STBを利用した前例がありました。Swisscomの系列会社であるトリプルプレイプロバイダーのWingoも、Android OSとMarvell Armada 1500チップセットをそのM-Budget TVサービスに使用しています。Dietzelさんはこれをコンセプト実証の成功例として、Swisscom TV 2.0に適用しました。Swisscom TV 2.0においても専用のセキュリティプロセッサで、MarvellのArmada 1500 SoCプラットフォームを採用しています。

この展開でのキーとなるチャレンジは、Androidベースのプラットフォームによる安全なブロードキャストテレビの実現でした（UDP/IPマルチキャストあるいは「従来の」IPTVを意味します）。数々の適応性のあるビットレート形式のビデオストリームに加え、1080p HDTVもそれに含まれています。そのためこのプロジェクトには、収益セキュリティソリューションとSTB SoCのインテグレーションが必要となります。

Swisscomは、コンテンツ供給におけるこの革新的なアプローチにも、強力で優れたベンダーエコシステムが要求されると認識していました。この企業は、IPTV向けVerimatrixビデオコンテンツオーソリティシステム（VCAS™）を選択し、UDPを通して新しいSTBプラットフォームへ供給される幅広いリニアTVを保護しています。VerimatrixはMarvellと連携し、チップセットハードウェアおよびソフトウェアへのセキュリティインテグレーションを実現しました。これには、Marvell SDKの一部を構成する、ネイティブテレビプレイヤーへのインテグレーションも含まれます。

リワード、早送りといった特殊な再生機能の性能はこのプロジェクトの功績であり、Swisscomはローカルのハードディスクを使う際に要求されるのと同等のユーザーエクスペリエンスを実現しました。VerimatrixとMarvellによるインテグレーションもその成功の一端を担っています。

Swisscomは、最大規模で、最も人気のあるオフリングも保護できるVerimatrixを選びました。VCAS for IPTVは有料放送のセキュリティソリューション市場をリードしています。（SNL Kaganの市場調査によると、IPTVコンテンツ保護とDRMで7年間、世界第1位を獲得しています）、双方向ブロードキャストインフラストラクチャーの性能を活用して、最高レベルのデジタルテレビセキュリティを提供します。

「Swisscomは、お客様が求めるサービスへの便利なアクセスを提供するために、いつでも好きなデバイスで、必要なサービスにアクセスできるようにしています。当社はその収益セキュリティソリューションをVCASへとアップグレードしました。それは、VCASが私たちの取り組みに合致していたからです。」と、この企業のテレビ開発&テクノロジー元責任者であるVolker Dietzel氏は語ります。「VCAS for IPTVは、既存のネットワーク構成をシームレスに保護しつつ、当社のネットワークを超え、全てのモバイルデバイスの利用を要求する将来の顧客満足へのさらなるフレキシブルな対応を可能にします。」

VCAS for IPTVは複数のネットワークタイプを利用するリニアおよびオン・デマンドコンテンツをサポートし、マルチDRM環境のために設計されています。VCASのMultiRights™コンポーネントは、異なるCEデバイスをサポートするために必要なネイティブDRMシステムが、統一されたセキュリティの傘の中でサポートされることを意味し、デバイス間でコンテンツ消費権の一貫性と透過性が保たれます。



#VerimatrixSuccess

「VerimatrixはMarvellと協力して、セキュリティのスタンダードをAndroidの深層に組み込む優れたサポートをもたらしました。両者とも素晴らしい任務を果たしました。」

SwisscomはネットワークDVRのパイオニアであり、特別に設計されSTB内部メモリと連動させた超高速キャッシングシステムを利用しています。ライブ一時停止、巻き戻し、追いつけ再生機能は、1時間までのタイムシフトで内部メモリに適用されており、それ以上はSTBはネットワーク録画へのアクセスを必要とします。

最新のコンテンツと人気のチャンネル（過去30時間に相当）は数多くのユニキャストセッションを同時に配信するように設計された、ストリーミングサーバーからキャッシュに蓄積され供給されます。

旧プラットフォーム（Swisscom TV 1.0）と新しいSwisscom TV 2.0は同じヘッドエンドとビデオ・オン・デマンド配信ワークフローをシェアしていますが、リニアテレビについてはコンテンツ配信ポイントが異なります。Swisscomはすでにインターネットテレビ用VCASを使ったコンテンツの安全化を含む、HPハードウェア用プライベートクラウドに搭載されているTV 2.0用バックエンド機能を仮想運用させてみました。

結果、パワフルなサービスを提供

統一されたユーザーエクスペリエンスを通してパラレルシステムとマルチネットワークを組み合わせることで、オペレーターは柔軟な対応ができます。Swisscom TV 2.0は、将来を見越したIPとソフトウェア中心の有料テレビアーキテクチャーを採用した実例を示しています。このフレームワークを通して、Swisscomは最初の世代のIPTVシステムから高度で競争力のあるマルチネットワークとマルチスクリーンサービスへのスムーズな移行を成し遂げました。

テレビサービス最初の製品としてAndroidを利用したサービスへの117万人以上の加入者数は、この産業において卓越した発展です。

Swisscom社は、Androidベースのハイブリッドアダプティブストリーミング/マルチキャストアプローチを用いて、最高レベルのコンテンツセキュリティを備えたベストオブブリードのプラットフォームを実装し、最高のコンテンツへの即時アクセスを実現する方法を示しました。また、管理されたネットワークを通してマルチデバイスとDRMを保護する、統一されたセキュリティアーキテクチャーにより柔軟性を提供します。

それらのテクノロジー全てがSwisscomの顧客に直接見えることはないが、改善されたユーザーエクスペリエンスは大多数に認知されており、Swisscomはテレビサービスのチャレンジャーとして加速的な進化を継続できます。この企業は今回もまた大胆な決断をする意欲を見せ、このダイナミックな市場におけるイノベーターとしての役割を主張しています。

「VerimatrixはMarvellと協力して、セキュリティのスタンダードをAndroidの深層に組み込む優れたサポートをもたらしました。」とDietzelさんは語ります。「両者とも素晴らしい任務を果たしました。」

300,000

新しいSWISSCOM TV 2.0に、最初の9ヶ月間に加入した所帯数



#VerimatrixSuccess

Swisscomについて

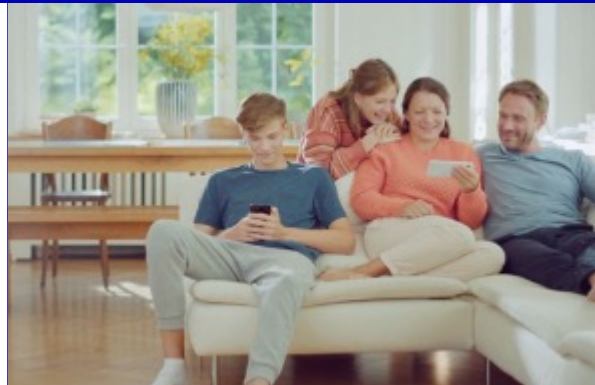
Swisscomはベルン近くのイチゲンを本拠地とする、スイスにおいてテレコム会社のリーダーであり、最高峰のIT企業の一員です。スイス国外では、SwisscomはFastwebの名でイタリアに進出しています。2020年の前半に、社員約19,000人が5,443百万スイスフランの売上を達成しました。Swisscomの株51%をSwiss Confederationが所有しており、スイスの最も持続性のある革新的な企業の一つです。インターネットサイト www.swisscom.com をご覧ください。

Verimatrix VCAS™について

VCASは、Verimatrixのビデオコンテンツオーソリティシステム（VCAS™）の第四世代の製品です。全てのタイプのネットワークとデバイスに適用できる、エンドツーエンドコンテンツと収益の安全化アーキテクチャが特徴です。VCASは、IPTV、OTT、DVB、ハイブリッドIP-OTT、DVB-OTT向けにソフトウェアベースでIPを中心に据えたソリューションプロファイル、そしてマルチDRMによる展開を提供し、未来に通用するプラットフォームでビデオサービスプロバイダーの安全化と経営向上を支援します。

Verimatrixについて

Verimatrix（ユーロネクストパリ-VMX）は、利用者のために開発したセキュリティにより最新の接続された業界を強化します。私たちは直感的で利用者に焦点を当てたフリクションの起きないセキュリティにより、デジタルコンテンツ、アプリケーション、デバイスを守っています。Verimatrixはブランドを知ること、プレミアム動画やスポーツストリーミングに始まり機敏な財政及びヘルスケアデータ、ミッションクリティカルなモバイルアプリケーションに至るまで、全ての安全化を遂行します。私たちの顧客が依存している、信頼性の高い接続を実現し、説得力のあるコンテンツとエクスペリエンスを世界中の何百万もの消費者に供給できるようにします。Verimatrixは、そのパートナーがより早く市場に参入する手助けをし、簡単にスケール拡大し、価値のある収益を保護することで、新ビジネスを成功に導きます。より詳しい情報は、verimatrix.com をご覧ください。



お問い合わせ



Verimatrix Headquarters（ベリマトリックス本社）
Impasse des carrés de l'Arc
Rond-point du Canet
13590 Meyreuil, フランス
電話番号：+33 4 42 905 905

Verimatrix USA（ベリマトリックスアメリカ）
6059 Cornerstone Court West
San Diego, CA 92121-3713
米国
電話番号：+1 858 677 7800

Verimatrix Japan
（ベリマトリックス ジャパン）
東京都港区港南2-15-1 品川インターシティA棟28階

この書類の情報は、法的拘束力を持つものではありません。Verimatrixの製品は、Verimatrixの販売規約、あるいはベリマトリックスと顧客間で締結され履行された合意の条項に従って販売されるものとします。© Verimatrix 2020. すべてのコンテンツの無断複製・転載・公衆送信等を禁じます。ベリマトリックス（Verimatrix）、®ベリマトリックスロゴ（Verimatrix logo）とそれの組み合わせ、その他は登録された®トレードマーク、あるいはVerimatrixと提携会社の商標です。他の規約と製品名は、他のトレードマークである可能性があります。この文書の製品の詳細は、一つあるいは/及び複数の特許、あるいは/及びデータシートに関係するリストの特許適用により保護されています。データシートは特殊な条件下の要請に従い、閲覧することができます。追加の特許あるいは特許適用も、世界の地域により適用されることがあります。
#00082220

www.verimatrix.com

 verimatrix
DRIVING TRUST